

登録コード	E2401900	開講年度	2026				
授業科目	ソルフェージュ演習					担当教員	田島 達也
英文授業名	solfege					副担当	
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・2時限	対象学生	3年生、4年生
講義室	教育N404	教育N319	授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	26Eカリ、25Eカリ、24Eカリ、23Eカリ、22Eカリ、21Eカリ、20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				高度な音楽教育を行うための資質の1つとしてソルフェージュ能力があることを理解するとともに、同能力を高める必要性について理解できるようになること。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				難易度の高い聴音や新曲視唱ができるようになること。		
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	より難易度の高い聴音、新曲視唱、コードネームによる伴奏付け、移調譜作成等を行う。聴音については、授業時のみならず宿題を課すことで、聴音能力のより一層の伸長を図る（ealps利用）。						
(5)授業計画	第1回：聴音 中級から上級課題（単旋律、8小節） 第2回：聴音 中級から上級課題（単旋律、12小節） 第3回：聴音 中級から上級課題（リズム、8小節） 第4回：聴音 中級から上級課題（リズム、12小節） 第5回：聴音 中級から上級課題（2声、和声、8小節） 第6回：聴音 中級から上級課題（2声、和声、12小節） 第7回：新曲視唱、コードネーム（長3和音、短3和音） 第8回：新曲視唱、コードネーム（属7和音） 第9回：新曲視唱、コードネーム（増3和音） 第10回：新曲視唱、コードネーム（減7和音） 第11回：新曲視唱、コードネーム（ハーフディミニッシュ） 第12回：移調譜作成 第13回：単旋律・リズム聴音（上級課題） 第14回：和声聴音（上級課題）、授業アンケート 定期試験 教育実習による授業欠席は、ealpsを利用した補講にて補充授業を行う。						
(6)成績評価の方法	定期試験の得点により評価する。 単旋律・リズム・和声の各聴音課題の書き取りを行い、聴き間違いや書き間違いの多寡により、より高度なソルフェージュ力が身に付いたか否かを評価する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀，89-80% 優，79-70% 良，69-60% 可，59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	中級程度の課題を、部分的な間違いを伴いながらも全体として書けていれば「水準にある」、上級程度の課題を、部分的な間違いを伴いながらも全体として書けていれば「やや上にある」、上級程度の課題を、少しの間違いとともに書けていれば「かなり上にある」、上級程度の課題をほとんど間違いなしに書けていれば「卓越している」。						
(8)事前事後学習の内容	「コードネーム」では、事前に課題を明示するので、その課題を事前に練習してくること。また、「聴音」では毎回宿題を課すので、自宅で書き取りを行い、次週の授業で提出すること。						
(9)履修上の注意	聴音用の5線譜ならびに鉛筆を必ず持参すること。 教育実習参加による授業欠席分の補講課題はealpsに掲載するので、課題を必ず提出すること。						
(10)質問，相談への対応及び連絡先	ttajima@shinshu-u.ac.jpまでメールでご連絡ください						
【教科書】	なし。新曲視唱はプリントを配布する。						
【参考文献】	なし						